

楽書表札 RAKUSYO

校正不可

直接材料に書
きます



豊口広 (とよぐちこう) Profile

銘酒のラベルに、巨大な看板にその文字が踊り、「先生」と呼ばれるようになって、本人はただ飄々と自然体で生きている。「書家」と呼ばれるのを嫌って、『わしは字書き』と自称し続けている。そんな姿勢に、長い付き合いの町の旦那衆は、いまでも親しみをこめて「とよさん」と呼ぶ。「字書きの豊さん」。
筆1本で奈良の町から全国へ、そして海外へ。
今後ますますの活躍を期待したい。

パッケージロゴ作品例

- 清酒/日本盛(大吟醸純米)
- 三輪素麺(麦座)
- 石垣島のしお
- スーパー銭湯極楽湯

楽書表札

材質	サイズ	小売(税抜)	+消費税
桧	210×88mm	¥13,000	+消費税

※校正はできません
※納期約2週間

- 1947(昭和22年) 函館生まれ。高校まで過ごす。
- 1975(昭和50年) 独学で「楽書」(らくしよ)を始める。
- 1990(平成2年) 大手・中小企業が楽書体を採用。
- 1996(平成8年) 奈良市にギャラリーを開設。
- 1998(平成10年) 奈良県榛原町に工房を開設。
- 1999(平成11年) 岐阜県高山市の光会館ミュージアムに作品収納展示される。
- 2000(平成12年) 『日本デザイン書道名鑑2000』に掲載。